

「首都直下地震発生時における災害時拠点病院と緊急輸送道路の運用に関する考察と提言」

前田滉太

要旨

現在我が国ではいくつかの地震が経済的にも人的にも甚大な被害を及ぼすものとして対策がなされている。本研究では首都直下地震に焦点を当て、当該地震が発生した際に災害時に自助・共助での提供が難しい「医療」と「輸送」にポイントを絞り、始まりの部分として首都直下地震についての説明を行う。そして次に、研究対象としている渋谷区・世田谷区・目黒区（区西南部と呼称）の災害拠点病院及び緊急輸送道路を確認し、そのなかからいくつかピックアップをして現状の対策がどこまでなされているのか、課題があるのかを検討していく。その検討段階において課題を発見した場合には、課題の克服に向けてどのような行動が今後求められるのかについてを中心に展開していくものである。